

2008 年度

科目名	対象学科・学年 教育教福3回生	担当者
ゼミナールⅠ		小田 浩伸
授業テーマ		
・卒業研究に向けてのテーマ選定と、障害のある子どもの理解と指導・支援の在り方について考える ・自分の体験や考え・意見等を他者わかりやすく伝える等のプレゼンテーション力を高める ・教員採用試験に向けた自己研鑽の意識を高める		
授業の概要と目標		
障害のある幼児児童生徒の一人一人の教育的ニーズに応じた指導・支援の在り方について考える。前期は、さまざまな障害や特性の理解（実態把握）と教材づくりについて学び、後期は、研究の進め方や指導・支援の実際（特別支援学級、養護学校の実際）について学ぶ。これらの内容を参考に、卒業研究のテーマ選定を進めていってほしい。		
評価方法		
出席状況、ゼミでの発表レポート等により総合的に評価する。		
テキスト	著者	出版社
随時プリントを配布する。		
参考書	著者	出版社
必要に応じて適宜紹介する。		
授業スケジュール・内容		
1. オリエンテーション	自己紹介、ゼミナールの進め方等について	
2. 研究について（1）	研究テーマ選定の仕方、実践研究、調査研究、文献研究、研究の対象等	
3. 研究について（2）	興味、好奇心、探求心に基づく研究テーマについて（発表・討議）	
4. 子ども理解の方法（1）	子どもの見方、人間観、教育観	
5. 子ども理解と方法（2）	行動観察法（記録の取り方等）	
6. 子ども理解の方法（3）	検査法（WISC-Ⅲ、K-ABC等の概説）	
7. 子ども理解の方法（4）	情報収集法、質問紙法（発達検査、社会能力、LD調査票等）	
8. 文献購読・発表・討論	課題文献	
9. 文献購読・発表・討論	課題文献	
10. 文献購読・発表・討論	自由選択文献	
11. 文献購読・発表・討論	自由選択文献	
12. 教材作成実習（1）	ことばの指導に用いる教材・教具の作成	
13. 教材作成実習（2）	写真や絵カード、スケジュール表等の教材作成実習	
14. 「実践アクセス講義」（ゲスト・ティーチャー）	特別支援学級（養護学級）担当教員による講義及び質疑応答	
15. 研究の進め方（1）	「実践研究」の進め方について	
16. 研究の進め方（2）	「調査研究」の進め方について	
17. 研究の進め方（3）	「文献研究」の進め方について	
18. 特別支援学級の見学	授業参観・施設見学	
19. 養護学校(特別支援学校) の見学	授業参観・施設見学	
20. 卒業研究テーマについて（1）	テーマの設定について	
21. 卒業研究テーマについて（2）	テーマに基づく情報・資料収集について	
22. 卒業研究テーマについて（3）	研究計画について	
23. 論文の書き方について	全体構成と書き方の手順について	
24. 「実践アクセス講義」（ゲスト・ティーチャー）	特別支援学級（養護学級）担当教員による講義及び質疑応答	
25. 卒業研究テーマ中間発表（1）	目的、対象、方法、期待する結果等	
26. 卒業研究テーマ中間発表（2）	目的、対象、方法、期待する結果等	
27. 卒業研究テーマ中間発表（3）	目的、対象、方法、期待する結果等	
28. 卒業研究テーマ中間発表（4）	目的、対象、方法、期待する結果等	
29. まとめ（1）		
30. まとめ（2）		